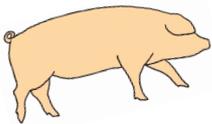
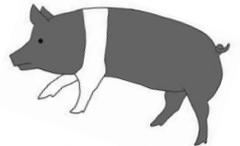


博物館企画展示室 平成27年2月3日(火)~3月15日(日)

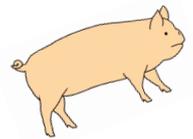
イノシシとブタと私たち



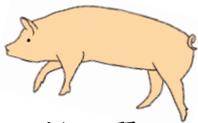
ランドレース種



ハンプシャー種



中ヨークシャー種



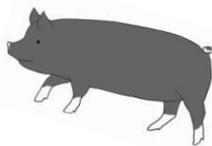
大ヨークシャー種

タイトルどおり、イノシシとブタと私たちの企画展です。イノシシは太古の昔から私たちヒトと関わりの深い動物です。美味しい食べ物であり、骨は道具の素材となり、歯を装飾品に加工したこともあったようです。特に大型哺乳類のいない琉球列島では、化石シカ類絶滅後、唯一の中型陸上哺乳類として重宝されたことでしょう。一方のブタも、いうまでもなく重要な家畜です。でも、それがどんな動物なのか、いつごろから沖縄にいるのか、どのくらい利用されているのか、きちんと説明できますか？

ヒトと関わりの深い動物なのに、意外と知られていないイノシシとブタの色々な側面を、本企画展では紹介していきます。

目玉は、沖縄最古のイノシシ食の証拠や、賛否両論ある貝塚後期(弥生平安平行時代)のブタ資料、「イノシシとブタのいる生活」素敵イラスト、ブタ肉パズル、ピリっとくる電気柵や、パラパラアニメなど、いろいろ展示します。イノシシとブタの豆知識も、かなり身につくかもね。(博物館 藤田祐樹)

一般:300円(240円)
高大生:200円(160円)
小中生:100円(80円)
※()内は前売り及び20名以上の団体料金
※イノシシとブタと私たち展は博物館の年間パスポートでご観覧いただけます。



バークシャー種



デュロック種

ブタ主要品種(絵・島田晴加)

博物館企画展示室

ペットボトルアート **Reborn**

2015年2月10日(火)~4月5日(日)

異彩放つ琉球の自然

ペットボトルがアートとして生まれかわる

皆さんは「ペットボトルアート」というと何を思い浮かべますか？風車？花瓶？本展で展示されるのは、そんなイメージを打ち破るアート作品です。アーティストの本間ますみさんが、細かな切込みとハンダゴテの接着によって、実に精巧な沖縄の動植物を表現します。「ペットボトルで動物や植物を写実的に表現する」といっても、よくイメージできないかもしれませんね。果たして可能なのか？実際に見てみたらわかります。ぜひ会場に来て確かめてください！その細やかな造形といったら、素材がペットボトルであることが不思議なくらいです。今話題のLED照明も使って、幻想的な空間を演出します。ペットボトルの可能性に目を見張ること間違いなしです！！(文化の杜共同企業体 國吉貴奈)



一般:600円(500円) 高大生:500円(400円)
小中生:400円(300円) 年間パスポート可
※()は前売り及び20名以上の団体料金。

美術館：企画展示室

2015年1月16日(金)～3月15日(日)

ゴー・ビトウイーンズ 展

こどもを通して見る世界

本展覧会は、異なる文化の間、現実と想像の世界の間など、さまざまな境界を自由に行き来する子どもの性質に注目し、子どもの視点を通して世界を展望しようとする試みです。世界各国の優れたアーティスト 20組の作品に表れる子どものイメージを通して、社会で起こっているさまざまな事象に注目し、政治、文化、家族など子どもを取り巻く環境と、彼らが直面する諸問題に目を向けます。

出品作の《パパとわたし》は、国際養子縁組によって、アメリカの家庭に引き取られた中国人少女と、アメリカ人の父親とを写したポートレートのシリーズです。中国の一人っ子政策や国際養子縁組の規制緩和の影響によって、90年代以降多くの少女が海を渡りました。中国出身のアーティストであるジャンさんは、この撮影でさまざまな家族と出会い、血のつながりや国の違いを越えた家族のありようを、アメリカ・ニューヨーク州にあるセントラルパークで撮影しています。人工的な庭と新たな絆との対比が、複雑な状況を物語ります。しかし、絆とは、幸福とは何なのでしょう。か？そのような問いかけが、この作品から感ぜられます。

(美術館 豊見山愛)



ジャン・オー「パパとわたし:No.29」2006年

★展覧会催事★

- 「梅佳代トークショー」1/15(木)
- 奈良美智 講演会 1/16(金)
- アキノ隊員によるギャラリートーク 1/18(日)
- キュレータートーク 1/17(土)
- 子ども&大人ワークショップ 1/17(土)、18(日)、2/1(日)
- 記念シンポジウム 2/11(祝・水)
- 映画作品上映 1/31(土)、2/7(土)
- 対話による作品鑑賞会
1/24(土)、31(土)、2/7(土)、14(土)、28(土)、3/7(土)

一般:1180円(1050円) 高大生:730円(650円)
小中生:300円(240円) ※()内は前売り及び20人以上の団体料金
※本券でコレクションギャラリーもあわせてご覧いただけます。
「ゴー・ビトウイーンズ展」は美術館の年間パスポートでご覧いただけます。

展示替え致しました♪

美術館コレクションギャラリー 2015年1月31日(土)～5月17日(日)

コレクションギャラリー1
『普天間敏 島の詩』

「港」 普天間敏

コレクションギャラリー2
『大和コレクションⅦ』

「愛ちろりん」 粟田咲子

コレクションギャラリー3
『沖縄美術の流れ』

「辺野古 2001」 東松照明

2月イベントカレンダー

Calendar table for February events, listing dates, days of the week, and event details such as exhibitions and workshops.

ふれあい体験室 ワークショップ
ふれたい博士の「凧づくり~カープヤーに挑戦!~」

1月~3月は、体験キットNo.19「いろいろな玩具」から沖縄の凧について紹介したあと、幼児から遊べる「カープヤー」という伝統凧を作ります。



さあ、どんなふう空を舞うのでしょうか? 凧が空で回転しそうになったら、凧糸は、緩めるでしょうか? 引くでしょうか? 今も昔も凧遊びは、子どもたちの知恵をきつと育むはずです。

ふれたい博士の「凧づくり~カープヤーに挑戦」

日程:1月~3月の毎週土曜日
1回目 10:00 2回目 10:30 3回目 11:00 4回目 11:30
参加費:150円 当日先着 40名(各回 10名)

ミュージアムショップ

ゆいむい



沖縄県立博物館・美術館に所蔵されている『進貢船の図』の額絵が、ショップオリジナル商品として販売開始しました!

編集後記

あけましておめでとうございます。今年も沖縄県立博物館・美術館および、「はくび通信」をよろしくお願いたします。

「はくび通信」発行窓口
館内情報センター: 098-941-1187

沖縄県立博物館・美術館

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1
TEL:098-941-8200 FAX:098-941-2392
☆開館時間:9:00~18:00(金・土は20:00まで)

http://www.museums.pref.okinawa.jp

3 イベントカレンダー

Calendar table for March events, listing dates, days of the week, and event details such as exhibitions and workshops.

※日程が変更になる場合がございます。詳しくはホームページのイベントカレンダーをご覧ください